

認定権者記載欄


様式第5-(口)-①

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(口-①)

年 月 日

(あて先) 宇 都 宮 市 長

申請者

住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

印

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、主要原材料である原油及び石油製品(以下「原油等」という。)の価格が著しく上昇しているにもかかわらず、製品等価格の引上げが著しく困難であるため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

(表)


※表には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載(当該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

①原油等の仕入単価の上昇(注2)

$$\frac{E}{e} \times 100 - 100$$

E: 原油等の最近1か月間における平均仕入れ単価  
e: Eの期間に対応する前年1か月間の平均仕入れ単価

上昇率	%
_____	円(注4)
_____	円(注4)

②原油等が売上原価に占める割合(注2)

$$\frac{S}{C} \times 100$$

C: 申込時点における最新の売上原価  
S: Cの売上原価に対応する原油等の仕入価格

依存率	%
_____	円(注4)
_____	円(注4)

③製品等価格への転嫁の状況(注3)

$$\frac{A}{B} - \frac{a}{b} = P$$

A: 申込時点における最近3か月間の原油等の仕入価格  
a: Aの期間に対応する前年3か月間の原油等の仕入価格  
B: 申込時点における最近3か月間の売上高  
b: Bの期間に対応する前年3か月間の売上高

P = _____	円(注4)
_____	円(注4)
_____	円(注4)
_____	円(注4)

※注1 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合に使用する。

※注2 上昇率及び依存率が20%以上となっていること。

※注3 P>0となっていること。

※注4 申請者全体の値を記載。

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

第

号

年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間: \_\_\_\_\_ 年 月 日から \_\_\_\_\_ 年 月 日まで

宇都宮市長 佐藤 栄一

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書（ロー①）の計算書  
 （原油価格上昇の場合）

住 所  
 電話番号  
 申請者名 \_\_\_\_\_ 印

（表1：事業が属する業種毎の最近1年間の売上高）

業種（※1）	最近の売上高	構成比
業	円	%
業	円	%
業	円	%
業	円	%
全体の売上高	円	100%

※1：業種欄には、営んでいる事業が属する全ての業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。細分類業種は全て指定業種に該当することが必要。

※2：指定業種の売上高を合算して記載することも可

（表2：企業全体に係る原油等の仕入単価の上昇）

※20%以上であること

	原油等の最近1か月の平均仕入単価	原油等の前年同月の平均仕入単価	原油等の仕入単価の上昇率 (E/e×100-100)
企業全体	円【E】	円【e】	%

（表3：企業全体の売上原価に占める原油等の仕入価格の割合）

※20%以上であること

	最新の売上原価	最新の売上原価に対応する原油等の仕入価格	売上原価に占める原油等の仕入価格の割合 (S/C×100)
企業全体	円【C】	円【S】	%

（注）最新の売上原価及び原油等の仕入価格は、直近の決算期の値を用いることも可。

（表4：企業全体の製品等価格への転嫁の状況）

	最近3か月間の原油等の仕入価格	最近3か月間の売上高	(A/B)	前年同期の原油等の仕入価格	前年同期の売上高	(a/b)	(A/B) - (a/b) = P
企業全体	円【A】	円【B】		円【a】	円【b】		

（注）認定申請にあたっては、営んでいる事業が全て指定業種に属することが疎明できる書類等（例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など）や、企業全体の原油等の仕入価格、売上原価及び売上高が分かる書類等（例えば、試算表、売上台帳、仕入帳など）の提出が必要。

## 中小企業信用保険法第2条第5項第5号（ロ一①）の認定における提出書類

- 1 中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書（ロ一①） 正本2部  
実印（個人事業主は個人印）を押印してください。
- 2 法人にあっては商業登記簿謄本（正本／発行日が3ヶ月以内のもの） 原本  
個人にあっては直近の確定申告書の写し  
法人の住所、商号及び代表者名又は個人の住所及び事業所の所在地を確認するため用います。
- 3 中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書（ロ一①）の計算書 1部
- 4 月次損益計算書（試算表）、仕入台帳など  
最近3ヶ月間とその期間に対応する前年の3か月間の仕入れ価格、及び最近1か月間とその期間に対応する前年1か月間の原油等の仕入数量がわかる書類。
- 5 決算書（直近のもの）  
売上原油及びその中に占める原油等の仕入れ価格を確認するために用います。
- 6 月次損益計算書（計算表）、売上台帳など  
最近3か月間とその期間に対応する前年3か月間の売上高がわかる書類。

※上記4～6の書類については、すべてに法人の住所と商号（法人の場合）又は個人の住所と個人名（個人の場合）を付記し、実印（個人事業主は個人印）を押印してください。

付記は、記入しても横ばんを用いてもどちらでも構いません。

- 7 金融機関の担当の方が認定業務を代行するときは、委任状が必要になります。

### その他

- 1 中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定は、主たる事業が経済産業大臣の指定した不況業種である必要があるため、指定業種の確認については中小企業庁ホームページをご覧ください。

中小企業庁ホームページアドレス[http://www.chusho.meti.go.jp/kinyu/sefu\\_net\\_5gou.htm](http://www.chusho.meti.go.jp/kinyu/sefu_net_5gou.htm)

「セーフティネット保証制度5号の指定業種」参照

※主たる事業とは、最近1年間の売上高が最も大きい事業です。

- 2 申請にあたっては、次の条件に合致する必要があります。

- (1) 原油等の仕入単価の上昇率、原油等が売上原油に占める割合（依存率）が20%以上であること。
- (2)  $P > 0$  であること。